

平成 30 年度 道徳教育啓発リーフレット

笑顔に満ちた子供たちの豊かな心を育む 道徳教育の充実を目指して

本県においては、東日本大震災からの復興・発展を担う本県の子供たちの「特別の教科 道徳（道徳科）」の学びが、道徳的諸価値についての理解をもとに、自分を見つめ、自己の生き方や人間としての生き方についての考えを深める学習となることが大切です。どのような時代、環境にあってもたくましく立ち向かい、岩手や社会全体をよりよい方向に変えていこうとする子供たちの豊かな人間性を育む道徳科の授業が一層求められます。

そのためにも、これまで以上に道徳科の授業改善について、各学校の着実な取組が重要です。本リーフレットは、中学校及び特別支援学校中学部の来年度全面実施を控え、平成 30 年度道徳教育研究指定校である大船渡市立大船渡中学校の貴重な研究実践を紹介しています。学校全体で推進する道徳教育の要となる道徳科の授業づくりと評価の進め方について、各学校の取組の参考として御活用ください。

大船渡市立大船渡中学校の研究実践

学校教育全体を通じた道徳教育の推進
(P.4)

「考え、議論する」授業づくり
(P.2～3)

道徳科の評価～生徒の記述から～
(P.2～3)

複数の教師による見とり
(P.4)

I 「考え、議論する」授業づくりの三つの柱

発問の工夫	学び合い	自己の考えを表現すること
<p>「主体的な学び」の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題意識をもつ ・自らを振り返る ・自分自身との関わりで捉えて考える 等 <p>人間としての生き方を真剣に考える</p> <p>「発問の工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○登場人物～の思いを支えたものは何か。 ○登場人物～はなぜそこまでできたのか。 ○あなたならこの場面でどう行動するか。 <p>あなたなら～どうしますか。⇒ あなたなら～できますか。</p> ○この話からどんなことが学べるか。	<p>「対話的な学び」の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働し、対話する ・多面的・多角的に考える ・学級経営の充実を図る <p>【対話の種類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士 ・生徒と教師 ・自己内対話 <p>「学び合い」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「あなたは、今の発表（考え）をどう思う？」 ○「今の発表のよいところ（参考になったこと）を言ってみて」 ○「仲間の発表（考え）をあなたの言葉で言ってみて」 	<p>「主体的な学び」</p> <p>「対話的な学び」</p> <p>自己との関わりで捉え 多面的・多角的に考える</p> <p>教師の明確な意図により「深い学び」へ</p> <p>「自己の考えを表現すること」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中心となる発問についてじっくりと考えさせ、生徒の考えを授業でいかす。 ○自らを振り返って、成長を実感させる。 ○教師が発問や授業そのもののあり方を吟味する。
<p>中心発問を吟味する 生徒が考えたいような発問</p> <p>主題名 決めつけや偏見に立ち向かう心 C-(11)公正、公平、社会正義</p> <p>教材名 「シカト」(1年)</p> <p>「皆でシカトしよう」と言われたら自分もしていたかも…。多くの人に広がって今度は自分がシカトされることになったかも…。そのように「わたし」が考えたのはなぜか？</p> <p>「シカトをする」という考えに歯止めをかけることができた行為は？</p> <p>「わたし」が、シカトをしなかったのはなぜか？</p> <p>中心発問を吟味し、生徒が考え、議論できるようなシンプルな内容へと変更する</p>	<p>道徳科の授業 学習形態 コの字</p> <p>安心感 優しい雰囲気 話しやすい雰囲気</p> <p>聴き合う 生徒の様子を把握しやすい</p>	<p>三年間を通じた道徳ノートの活用</p> <p>中心発問についての自分の考え</p> <p>《振り返り》自分事として捉え、今後の生き方について考える</p>

II 「特別の教科 道徳」の評価 ～生徒の記述から～

① 道徳科の評価に関する教師のための研修会	② 「振り返りシート」を活用した評価	③ 「道徳ノートの記述」を活用した評価																									
<p>「道徳教育」と「道徳科」の評価の違い</p> <p>指導要録や通知表へはどのように記述すべきか</p>	<p>1 授業の取り組みについて振り返ってみよう。</p> <p>A:意欲的にできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった</p> <table border="1"> <tr> <td>1 教材について、興味をもって認めたか?</td> <td>(A) B C D</td> </tr> <tr> <td>2 自分の考えをもち、友達に伝えることができましたか?</td> <td>A (B) C D</td> </tr> <tr> <td>3 友達の考えを、自分の考えに照らし合わせながら聞くことができましたか?</td> <td>(A) B C D</td> </tr> <tr> <td>4 授業の内容について、深く考えることができましたか?</td> <td>(A) B C D</td> </tr> </table> <p>2 今学期(1学期)に読んだ教材(資料)の中で、心に残ったものは何ですか。どのようなことが心に残っていますか。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教材名(資料名)</th> <th>心に残ったことなど</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツの力</td> <td>五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。</td> </tr> <tr> <td>二通の手紙</td> <td>五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。</td> </tr> <tr> <td>五井先生と太郎</td> <td>五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。</td> </tr> </tbody> </table> <p>生徒Aの1学期の振り返り心に残った教材についての記述を通知表の所見にいかす</p>	1 教材について、興味をもって認めたか?	(A) B C D	2 自分の考えをもち、友達に伝えることができましたか?	A (B) C D	3 友達の考えを、自分の考えに照らし合わせながら聞くことができましたか?	(A) B C D	4 授業の内容について、深く考えることができましたか?	(A) B C D	教材名(資料名)	心に残ったことなど	スポーツの力	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。	二通の手紙	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。	五井先生と太郎	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。	<p>③ 「道徳ノートの記述」を活用した評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>内容項目・教材名</th> <th>授業中の発言・様子・道徳ノートの記述等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6/12 (火)</td> <td>C-(11)公正・公平、社会正義・五位先生と太郎</td> <td>【様子】・・・ 【記述】太郎のお父さんの手話が感動しました。声が聞けないことを最初は嘆いていたが、今は耳の聞こえない人間なりの生き方をしていくと聞いて、とてもすごい決断だと思いました。普通は子の泣き声を聞けないことは悲しいはずなのに、自分なりに愛していることとすることに感動しました。名前を呼びたいのに呼べない面にも耐えてすごいかと思いました。</td> </tr> <tr> <td>7/11 (水)</td> <td>A-(4)希望と勇気、克己と強い意志・ボクは新人</td> <td>【発言】・・・ 【様子】・・・ 【記述】やなせさんは新人でいることで、自分らしい作品を作り、真剣に取り組み、失敗しても生かせると思っていたと思います。巨匠になると、人の目を気にして自分らしい作品ができず、多忙になってしまう。また、批判されても黙って我慢することから堅くあっても自分の信念を貫いた子の姿勢には私も共感できました。</td> </tr> </tbody> </table> <p>通知表所見(例)</p> <p>道徳ノートに書いた自分の考えをもとに、繰り返し友達と話し合うことを通して、教材の人物の行動のよさについて、しっかり考えられるようになっていました。</p>	期日	内容項目・教材名	授業中の発言・様子・道徳ノートの記述等	6/12 (火)	C-(11)公正・公平、社会正義・五位先生と太郎	【様子】・・・ 【記述】太郎のお父さんの手話が感動しました。声が聞けないことを最初は嘆いていたが、今は耳の聞こえない人間なりの生き方をしていくと聞いて、とてもすごい決断だと思いました。普通は子の泣き声を聞けないことは悲しいはずなのに、自分なりに愛していることとすることに感動しました。名前を呼びたいのに呼べない面にも耐えてすごいかと思いました。	7/11 (水)	A-(4)希望と勇気、克己と強い意志・ボクは新人	【発言】・・・ 【様子】・・・ 【記述】やなせさんは新人でいることで、自分らしい作品を作り、真剣に取り組み、失敗しても生かせると思っていたと思います。巨匠になると、人の目を気にして自分らしい作品ができず、多忙になってしまう。また、批判されても黙って我慢することから堅くあっても自分の信念を貫いた子の姿勢には私も共感できました。
1 教材について、興味をもって認めたか?	(A) B C D																										
2 自分の考えをもち、友達に伝えることができましたか?	A (B) C D																										
3 友達の考えを、自分の考えに照らし合わせながら聞くことができましたか?	(A) B C D																										
4 授業の内容について、深く考えることができましたか?	(A) B C D																										
教材名(資料名)	心に残ったことなど																										
スポーツの力	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。																										
二通の手紙	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。																										
五井先生と太郎	五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。五井先生の授業が、自分の心に残った。																										
期日	内容項目・教材名	授業中の発言・様子・道徳ノートの記述等																									
6/12 (火)	C-(11)公正・公平、社会正義・五位先生と太郎	【様子】・・・ 【記述】太郎のお父さんの手話が感動しました。声が聞けないことを最初は嘆いていたが、今は耳の聞こえない人間なりの生き方をしていくと聞いて、とてもすごい決断だと思いました。普通は子の泣き声を聞けないことは悲しいはずなのに、自分なりに愛していることとすることに感動しました。名前を呼びたいのに呼べない面にも耐えてすごいかと思いました。																									
7/11 (水)	A-(4)希望と勇気、克己と強い意志・ボクは新人	【発言】・・・ 【様子】・・・ 【記述】やなせさんは新人でいることで、自分らしい作品を作り、真剣に取り組み、失敗しても生かせると思っていたと思います。巨匠になると、人の目を気にして自分らしい作品ができず、多忙になってしまう。また、批判されても黙って我慢することから堅くあっても自分の信念を貫いた子の姿勢には私も共感できました。																									

Ⅲ 複数の教師による見とり

① 「授業」での見とり

《生徒を見取る視点》

- ① 教師の発問に主体的に答えようとしていたか。
- ② お互いに学び合い、関わり合っていたか。
- ③ 自分の成長を振り返り、自分の考えをまとめていたか。

道徳 生徒の合い(学び合い・認め合い・話し合い)シート

生徒 A	生徒 B
A: ... B: ...	B: ... A: ...
生徒 C	
C: ...	



【学年団で協働】

- 生徒のつぶやき
- グループ内での発言
- 教師の発問や友達の発言に対する反応等をメモし、学級担任へ → 授業づくりと評価に活用

② 「事後研究会」での見とり



【学年団で「評価」を検討】

- 道徳ノートの記述
- ねらいに近い (赤色の付箋)
- ねらいに遠い (黄色の付箋)
- 付箋の色分け → 短時間で分析

Ⅳ 学校教育全体を通じた道徳教育の推進

本校では、学校の教育活動全体を通して道徳性を養うねらいから、道徳教育の目標を明確にして、全教職員が共通理解・共通実践できるようにするための指針となる道徳教育全体計画、道徳教育指導計画、別業を作成し、道徳教育を推進しています。道徳教育の要となる「特別の教科 道徳」の年間指導計画、別業等を活用し、教科領域等横断的に生徒を育てることを共通理解・共通実践しています。

道徳教育全体計画 —共通理解・共通実践—

